



令和5年・・・12月号

ようげいほしじちかい
陽迎橋自治会だより NO.124

当山小学校の分離新設校

2029年春 開校



2010年度から過大規模となった当山小学校は、特別教室はもとより通常の教室の確保さえも厳しく、また子どもたちの登下校の安全面も危惧される状況が続いています。このような地域の子どもの勉学・教育環境を抜本的に改善するため、陽迎橋自治会では2015年から今日まで、当山小学校区の全自治会並びに当山小学校PTAの皆さんと連携して「早期に当山小学校を分離し、新設校を設置すること」を目指し様々な取り組みを行ってきました。

シンポジウムの開催、アンケートの実施、浦添市長への要請や市議会議長への陳情、更には「当山小学校の分離新設を早期に実現させる会」を結成し署名運動も行いました。私たちの最初の取り組みから9年目となる本年11月2日、当山小学校で「当山小学校分離新設校にかかる進捗説明会」があり、本年より6年後の2029年春に分離新設校の開校を目指す今後の進め方が浦添市より報告されました。新設校の設置場所は、陽迎橋地域内の「パブリックゴルフうらそえ」の予定です。

松本市長へ要請書を手渡す久根次当山小学校PTA会長→



コロナ禍後の2023年(令和5年)

1年間、本当にありがとうございました

政府は2023年5月8日より、新型コロナウイルスの感染症法上の扱いを2類相当から、インフルエンザと同等の5類へ引き下げました。これにより、それまでの入院勧告や就業制限もなくなり、「withコロナ」が各自に求められるようになりました。それらを踏まえ、陽迎橋自治会では感染に注意を払いつつもコロナ禍前の取り組みを復活させることにしました。

4年ぶりの開催

大盛況 夏まつり



8月12日、にしはる公園で開催された陽迎橋自治会第17回夏まつり、公園全体が人に埋め尽くされ大盛況となりました。地域の3園の保育園児の可愛いダンスから始まった夏まつりステージは、学童クラブのダンスに引き継がれ、その後琉球大学生のエイサー・芸能・フォーク、そして最後はフラダンスに浦西青年会のエイサーが披露されました。露店もほぼすべてがまつり途中で完売となり、来年の課題となりました。まつりにご来場のみなさま、ご寄付頂いた企業・団体の皆さま、本当にありがとうございました。





たくさんの皆さんに支えられました

自治会は、会員の自治会費のみで運営されているわけではありません。浦添市からの様々な補助金の他、地域の皆さんや企業・団体からのご寄付、物資支援等にも支えられて運営されています。

コロナ禍によって自治会活動は、中止や延期を余儀なくされただけでなく、自治会の資金も大変厳しい状況になりました。コロナ禍直後の今年、自治会の窮地を多くの企業や団体の皆さんが救い、支えてくれました。**(写真は、株式会社コンパドル セブン浦添店からのプレゼント風景です)**

「マスク」自由の夏休みラジオ体操も復活しました

今年の夏休みラジオ体操から、マスクの義務化は解除しました。コロナ禍前の参加人数ではありませんが、徐々に増加し200人を超える日もありました。来年が楽しみです。



陽迎橋自治会は、子どもからお年寄りまで地域の皆さんがつながり、支えたり・支えられたりしながらより良い地域づくりをすすめています。たくさんの子どもたち、ご年配のみなさん、そして企業や団体が繋がり広がっています。あなたもぜひ、陽迎橋自治会にご加入下さい。



..... きりとり

陽迎橋自治会への加入は、下記の申込書にご記入のうえ自治会室にご持参下さい。封筒に入れ、ポストに投函しても結構です。

陽迎橋自治会・加入申込書

提出日:令和 年 月 日

名 前		電話等	
住 所			